

地域おこし協力隊に

もりした
森下
みのある
実さん

4月21日(月)から、農水産物の販売促進や農水産業の振興に取り組む地域おこし協力隊として、新たに森下実さんが着任しました。
三豊にはさまざまな農水産物があるものの、特徴的な地

域の魅力として上手く活用できていないなどの課題を解決すべく、農水産物に高付加価値を付け、全国への売り出しを進めることで、農業の収益性を高めることをめざします。三豊市に来るまでは、都内

で、花卉関連の卸売・小売会社で新規顧客の開拓や新商品の開発などに携わり、マネージャーとして事業所の管理も担ってきた森下さん。
任命式で伺った、就任の経緯や今後の展望などをご紹介します。

修学旅行で見た 瀬戸内海に感動し、 憧れの地に

分にとって憧れの地になりました。「いつか移住したい」と思っており、今回地域おこし協力隊に応募しました。実際にこちらに引越して沿岸部を散策すると、とても気持ちのいいところだなと実感しています。

生産者の声を消費者へ

三豊市はマーガレットの生産量日本一を誇るといふことで、名前はもともと知っていました。これまで多くの生産農家や園場を訪問してきた経験を生かしながら、どんな外に出て、地域の農業者の皆さんと関わり、生産者の声を消費者へ届けられるように取り組んでいきたいです。

流通経路の開拓や価格差の穴埋め、全国へ売り出していくための商品アドバイスなどができればと思っています。また、朝市や青空市などのイベントも開催したいです。

農水産業者の皆さんと一緒に、三豊の農水産業に新たな風を吹かせてくれることが期待されます。



Minoru Morishita

東京都品川区出身。神奈川県スーパーマーケットで、花部門の立ち上げや責任者として従事。その後も、都内の花卉関連の卸売会社などで新規顧客の開拓や新商品の開発などを進めた実績を持つ。菌床シイタケの栽培や販売の経験もあり。



▲地域の農業従事者の皆さんと関係やつながりを作るために、積極的に市内各地へ出向く森下さん。この日は、山本町の風の谷ファームのタマネギ畑で、採種タマネギの誘引作業を体験しました



▲任命式では、綾副市長から「民間企業で培ったノウハウを生かして地域を盛り上げてほしい」と激励の言葉を受けました

▶問い合わせ 農林水産課 ☎73-3040

お知らせ おめでとうございます

▶問い合わせ 秘書課 ☎73-3001

春の叙勲および危険業務従事者叙勲の発表があり、三豊市からは次の皆さんが受章されました。

(敬称略・順不同)

春の叙勲

◆瑞宝小綬章

【教育研究功労】

塩田 政義 (仁尾町)

危険業務従事者叙勲

◆瑞宝双光章

【消防功労】

石川 達 (詫間町)

◆瑞宝単光章

【警察功労】

近藤 雅広 (財田町)

【防衛功労】

篠原 司 (高瀬町)

憲法記念日知事表彰の発表があり、三豊市からは次の皆さんが受賞されました。

(敬称略・順不同)

知事表彰

【交通安全功労】

宮本 光男 (三野町)

【青少年育成功労】

浅野 明弘 (仁尾町)

お知らせ まちの行政相談委員

▶問い合わせ 総務課 ☎73-3000

高瀬町	岩本 高明
山本町	藤川 仁
三野町	三好 政広
豊中町	大西 貢
詫間町	横山 隆
仁尾町	浅野 明弘(新)
財田町	多田 彰良

行政相談委員は、皆さんの身近な相談相手として、市役所の手続きやサービスに関する困りごとをお聞きし、解決方法の助言や関係機関への連絡を行っています。次の7人が総務大臣から委員の委嘱を受けています。(敬称略)

お知らせ 高瀬駅の駐輪場所が変わります

▶問い合わせ 都市整備課 ☎73-3048

高瀬駅での整備工事に伴い、6月末頃から高瀬駅前駐輪場の場所が変わります。臨時駐輪場の場所や時期などの詳細は、高瀬駅に掲示および市ホームページに掲載します。



▲臨時駐車場の詳細はこちらから



▲新駅舎完成イメージ図(令和7年度中完成予定)

暮らし 地球に優しく、エコ経営！ 省エネ設備導入などの補助金を活用しませんか

▶申し込み・問い合わせ 脱炭素推進室(環境衛生課内) ☎24-8445

中小企業者が実施する「省エネ診断」や「省エネ設備」の導入に対して補助金を交付します。

対象

- ・ 次の条件を全て満たす事業者
- ・ 市内に事業所を有する中小企業者であること(個人事業主も対象)
- ・ 市税などの滞納がないこと
- ・ 国、他の地方公共団体または公共的団体などから補助金などを受けていないこと
- ・ 補助事業者が暴力団員でないこと

補助対象経費

①省エネ診断

診断費、算定費、専門家の派遣に係る費用などの自己負担額

②省エネ設備の更新費用および設備改良費用

交付申請の日から前3年以内に診断実施機関から報告を受けた省エネ診断の結果に基づく、省エネ設備の設計費・設備費・工事費(既存設備の撤去・処分費を含む)

補助率・上限額

補助対象経費の2/3

上限100万円(市脱炭素経営認定事業者の場合、上限150万円)

募集期間

6月2日(月)

～令和8年1月16日(金)



▲補助金の詳細はこちらから